

(3面よりつづき)
一生忘れられない
経験に

●少ない家族で家一つ片づけるのは本当に無理な話とと思いました。ボランティアなど多くの人の力がないと街は戻らないのかもしれないと。たった2時間ほどでしたがお力になれて良かったです。

●復旧が思っているより進んでいなかったことを知れた。その手伝いが少しでもできてよい経験になったと思います。

●暑い中ではあったが、熱中症対策は万全でしたし、程よい時間だったと思う。でも個人的には「住むつもり」と家人が言っておられた部屋をきれいにできなくて悔いが残った。

●一生忘れられない経験となりました。築30年、ずっと暮らして支え続けてくれた家が見るも無残な

ボランティア参加者の感想

●子どもたちの喜ぶ顔が励みに
●とても喜んでくれたのでよかったです。
●子どもたちが喜んでくれて楽しかった。
●避難所では、酢が手に入らないので黒酢ジュースは喜んでくれた。
●暑いので涼を感じてもらえたかと思えます。子どもたちに喜んでもらえ嬉しかったです。
●学童保育の子どもたちの



明るさが良かったです。避難所の住民やスタッフ

避難所でのかき氷・ジュースの提供

●少いでもお役に立てたという思いでしたが、あとという間に時間が過ぎて、ごく一部しかできなかったけれど、全国からたくさんの方がボランティアで来ていることがわかり、入れ替わりでも継

やっぱりボランティア休暇は必要

●「みんなでする」ことは相手の方にとっても、私たちにとっても相乗効果があることを実感し、府職労が誇らしかったです。



土壁の泥のかき出し

全体を通して

●自治体職員の一員として貴重な経験をさせていただきました。今後の仕事や災害時にも生かしたいと思えます。やっぱりボランティア休暇は必要です。

●体験し、交流する大切さを感じた
●労働組合は、助け合ったの組織でもあり、ボランティアの精神につながるものがあると再認識しました。

●子どもたちが喜んでくれた方に喜んでもらえて良かったです。
●子どもたちが喜んでくれた

●よかったと思います。学童の子どもたちや避難所で生活されている方、全国から災害派遣で来られてる自治体職員の方にも会えました。少しでもホッとしていただけたらなあと思っています。とても良い企画だったと思います。

●自分にもできることがあることが分かった。一人ではなかなか行けないので、よききっかけとなりました。ありがとうございました。受け入れ側も一定のまとまりがあった受け入れやすいと感じました。時間的にも無理のない範囲でちょうど良かったです。現場を見たり聞いたりすることは大切。

●に分れて活動しましたが、移動のバスの中でみんなの思いを共有し、交流できよかったです。天然温泉で汗を流して天国でした。



ボランティアセンターで義援金をお渡ししました

住民と府職員のしゃべり場を開催します!

府職労2018地方自治研究集会

大阪府政のあれやこれや、それぞれの立場からおしゃべりしましょう。生活のことや仕事のことなど、ふだん思っていること、ふだんやっていること、ぜひ聞かせてください。気になっていること、こうなったらいいな♪という願いを語り合いながら、大阪府の未来についていっしょに考えてみませんか。誰かの頑張りや誰かの励ましになる!きっと元気になる会です。あなたの参加をお待ちしています。

※大阪北部地震による震災対応に全力をあげるため、下記のとおり、9月1日の「防災の日」に日程・会場ともに変更しています。

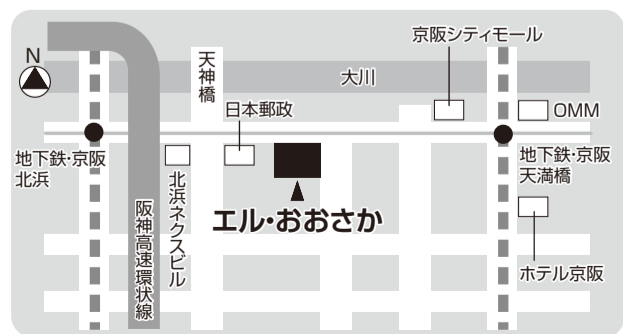
とき 9月1日(土)10時~16時30分

ところ エル・おおさか 南館5階 南ホール

参加協力 500円 (軽食・資料代を含む) 組合員は無料

保育ルーム完備 (事前予約制)
軽食・お菓子・ドリンクコーナーもあり

お問い合わせは府職労本部まで
電話 06-6941-3079



府職労「西日本豪雨」救援ボランティア第2弾 参加者募集

府職労では、8月3日~4日の行動に続き、9月7日(金)14時府庁集合~8日(土)夜までの日程で救援ボランティア第2弾を取り組みます。主な活動内容は避難所での食事などの提供、被災者宅の復旧作業等です。参加希望の方は、氏名、職場、生年月日、連絡先、メールアドレス、緊急連絡先(名前と電話番号、本人との関係)を記入のうえ、府職労までメールかFAXでお申し込みください。

救援ボランティア・原水爆禁止世界大会 報告会

とき 8月23日(木)19時30分

ところ エル・おおさか 本館5階 研修室2

